

学会告知板

第179回九州大学眼科研究会のご案内

日 時 ● 2022 年 2 月 19 日(土)13:30 開会予定

場 所 ● Web 開催

教育講演 ● 後藤 浩(東京医科大学 臨床医学系眼科学分野, 教授)

一般演題募集 ● 演題締切: 2022 年 1 月 4 日(火)必着

演題名・氏名(連名の場合は演者に○)

所属・所在地をご記入ください。

講演時間: 7 分

申込先 ● 〒 812-8582 福岡市東区馬出 3 丁目 1 番 1 号

九州大学眼科学教室

医局長 長谷川英一

Tel: 092-642-5648 / Fax: 092-642-5663 / E-mail: oculus@med.kyushu-u.ac.jp

※研究会は日眼生涯教育事業(1 日 2 単位)に認定されております。

学会告知板

第1回 高槻 眼疾患フォーラムご案内

(専門医認定事業番号: 申請中)

期 日 ● 2022 年 3 月 26 日(土) 14:30~18:00

場 所 ● 大阪医科薬科大学 PA 会館 1 階 P101

テーマ ● 『網膜・ぶどう膜』

プログラム ● 一般講演(3 題予定)

特別講演(リモート講演)

1) 日下俊次(近畿大学)

「演題未定」

2) 蕪城俊克(自治医科大学附属さいたま医療センター)

「ぶどう膜炎研究の新しい展開」

参加費 ● 1,000 円

※専門医カード認定受付: 14:00~16:30

連絡先 ● 大阪医科薬科大学眼科学教室

〒 569-8686 大阪府高槻市大学町 2-7

Tel: 072-683-1221 / Fax: 072-681-8195

※今後の感染状況により, 変更の可能性がございます。

第 26 回 公益社団法人 日本網膜色素変性症協会(JRPS)研究助成のご案内

公益社団法人 日本網膜色素変性症協会 (Japanese Retinitis Pigmentosa Society, JRPS) では、網膜色素変性とその類縁疾患の治療法開発のための研究に対し助成を行っております。第 26 回の応募要項は以下のとおりです。

対 象 ●網膜色素変性、網脈絡膜変性、ロービジョンに関する研究を行う研究者、または診療、教育、研究機関

研究期間 ●2022 年 4 月から 2023 年 3 月までに完結見込みの研究。

助成金額 ●200 万円 1 名、100 万円 1 名、100 万円 1 名(ライオンズ賞～40 歳以下の若手対象)

応募方法 ●①JRPS 研究助成申請 受付専用サイト (<http://jrps.org/apply-jrpsfund/>) よりご応募ください。

②JRPS 研究助成申請 受付専用サイトでは、指定フォームに、研究代表者名(フリガナ、生年月日)、研究機関名、住所、電話番号、E-mail アドレス、研究題目、研究実施計画(1,200 字以内)、研究計画と直接関係する業績目録を記入(直接入力)してください。

③関係する論文の別冊等、フォームに直接入力する以外の提出する資料は、すべて PDF ファイルに変換したうえで、ファイルを応募サイトよりアップロードして提出してください。

締め切り ●2022 年 2 月 28 日

※今回よりご応募の締め切りが 1 か月早くなりましたのでご注意ください。

選考方法 ●JRPS 学術審査委員の審査に基づいて理事会で決定し、結果は 2022 年 5 月末～6 月初めに、研究代表者にご連絡します。

学術審査委員長：千葉大学病院臨床試験部特任教授／独立行政法人地域医療機能推進機構本部病院支援担当理事 山本修一

お問い合わせ ●〒140-0013 東京都品川区南大井 2-7-9 アミューズ K ビル 4 階

公益社団法人 日本網膜色素変性症協会 事務局

Tel : 03-5753-5156 / Fax : 03-5753-5176 / E-mail : info@jrps.org

学 会 告 知 板

公益信託 須田記念緑内障治療研究奨励基金 2021 年度 募集要項

公益信託 須田記念緑内障治療研究奨励基金は、熊本大学において眼科学の指導研究、特に緑内障の研究・治療に永年尽くされました故須田経宇名誉教授により設立されました。緑内障またはその治療に関する優れた研究を助成するため、下記要項により助成金交付申請を募集いたします。

1 助成対象

緑内障に関する研究全般を対象とし、申請された研究課題に助成します。

2 応募資格

- ① 日本眼科学会会員である者
- ② 申請時において年齢 45 歳以下の者
- ③ 緑内障を専攻し、臨床・研究を継続する意志のある者
- ④ 緑内障治療研究に実績のある者
- ⑤ 日本国籍を有する者
- ⑥ 自薦・他薦は問わない

3 選考基準

- ① 研究計画が優れたものであり、かつ研究者の過去の実績等に照らし優れた成果が期待できること。
- ② 申請目的が緑内障治療研究に関するものであり、その資金使途が明確であること。
- ③ 申請内容に照らして、助成金の使途予定が適正であること。
- ④ 選考委員が申請者の遂行能力の高さを評価できること。

4 助成件数および金額

1～3 件 総額 300 万円

(1 件あたり 100 万円を標準とします。)

助成金を大学等の委任経理における間接経費に充当することはできません。

学会参加費および旅費への支出は助成金額の 2 割以内に止めるものとします。

5 応募方法

当基金所定の申請書に必要事項を記入し、下記宛先へご郵送ください。申請書は下記照会先記載の URL からダウンロードしてください。なお、応募書類は返却いたしませんのでご了承ください。

6 応募期間

2021 年 11 月 1 日(月)～2021 年 12 月 24 日(金)(当日消印有効)

7 選考方法および通知

募集締切後に開催する当基金運営委員会において選考決定のうえ、2022 年 3 月上旬に申請者に書面でその結果をお知らせします。

なお、助成対象者の氏名・所属等につきましては、公表させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

助成金は、指定の銀行口座等(本人名義限定)へお振り込みします。

8 助成金使用報告

助成対象の研究終了後、2022 年 12 月末までに次の書類を受託者宛に提出していただきます。

- ① 助成金使用報告書(領収証等の確証を添付ください。)
- ② 研究結果概要報告書(A4 縦判用紙 3 枚程度、様式自由)

【申請書の提出先・照会先】

〒105-8574 東京都港区芝 3-33-1

三井住友信託銀行 個人資産受託業務部 公益信託グループ

須田記念緑内障治療研究奨励基金 申請口

TEL : 03-5232-8910(受付 : 平日 9 時～17 時) / FAX : 03-5232-8919

申請書 URL <https://www.smtb.jp/personal/entrustment/public/example/list>

(※)公益信託とは

個人の方が公益活動のために財産を提供しようという場合や、法人が利益の一部を社会に還元しようという場合などに、信託銀行に財産を信託し、信託銀行は公益信託契約で定められた公益目的に従ってその財産を管理・運用し、公益活動を行う制度です。

第 19 回近畿弱視斜視アフタヌーンセミナーの案内

ー弱視・斜視の基礎と最新情報シリーズー

「弱視・斜視の基礎・臨床と最新情報ーその 4ー」

Live 配信日時 ●2022 年 2 月 19 日(土) 15:00~17:30

※Zoom を使い、質疑応答あります。

※配信ソフトを Zoom に変更しました。

On demand 配信期間 ●2022 年 2 月 20 日(日)~3 月 6 日(日)まで

※Live 配信したものをビデオで配信します。On demand 視聴のみでも下記登録が必要です。

- 講 演 ●1. 弱視と間違いやすい疾患とその診断のコツ 築留英之(三重大)
2. 近視性後天性内斜視の臨床と最新情報 稗田 牧(京都府立医大)
3. 乳児内斜視の眼球運動異常ーその基礎と臨床ー 雲井弥生(淀川キリスト教病院)
4. 小切開斜視手術の限界と注意点 近江源次郎(近江眼科クリニック)
5. 高 AC/A 型調節性内斜視の臨床と最新情報 菅澤 淳(大阪医大)
6. レチノスコピーの基本と応用ー教育ビデオ供覧ー 内海 隆(内海眼科医院)
※討論時間を設けてあります。質問や追加を座長の指示でなさってください。

インターネットサイト ●<https://sec.tobutoptours.co.jp/web/evt/19kinkisa/>

登録料 ●医師 3,000 円・非医師 1,000 円

登録・視聴は上記サイトから行ってください。

登録は 2021 年 11 月 19 日(金)から受け付け、折り返し抄録集と領収書を送信します。

主 催 ●近畿弱視斜視研究会

(不二門 尚, 木村亜紀子, 雲井弥生, 初川嘉一, 稗田 牧, 三宅三平, 森本 壮, 村木早苗, 野村耕治, 近江源次郎, 佐々本研二, 白井久美, 菅澤 淳, 杉山能子, 築留英之, 横山 連, 内海 隆)(以上 17 名・ABC 順)

参天製薬株式会社

WEB 開催関係問い合わせ先 ●藤波秀和(参天製薬株式会社)

Tel: 080-8336-2613 / E-mail: hidekazu.fujinami@santen.com

事務局 ●内海 隆(医療法人 内海眼科医院 Tel: 072-626-1223)

学 会 告 知 板

第 47 回日本小児眼科学会総会

会 期 ●2022 年 3 月 19 日(土)・20 日(日)
 オンデマンド配信期間 ●2022 年 4 月 1 日(金)～17 日(日)
 会 場 ●日本教育会館
 〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-6-2
 会 長 ●仁科幸子(国立成育医療研究センター眼科)
 開催形態 ●現地開催を主としたハイブリッド形式(予定)
 テーマ ●みんなで育む！子どもの目と未来
 ホームページ ●<http://japo47.umin.jp/>



参加登録期間 ●2021 年 9 月 13 日(月)～2022 年 4 月 17 日(日)

プログラム ●【特別講演】小児の内眼手術 東 範行(日本小児眼科学会理事長)

【招待講演】ゲノム医療が拓く臨床医学の新地平 小崎健次郎(慶應義塾大学)

【シンポジウム】

1 難治性眼疾患の治療戦略

1)小児の難治性角結膜疾患 2)緑内障 3)腫瘍 4)小児視神経疾患の診断と治療

2 乳幼児健診アップデート～小児科と眼科の連携

乳幼児健診の現状と展望 阪下和美(東京都立松沢病院精神科)

新生児・乳児の視覚スクリーニング 大石 彰(浜松医科大学周産母子センター)

3 歳児眼科健診への屈折検査の導入 林 思音(国立成育医療研究センター眼科)

小児科診療所でできることと限界 矢嶋茂裕(矢嶋小児科小児循環器クリニック)

3 小児を取り巻くデジタルメディアの諸問題～眼科と小児科のトピックス

デジタルメディアの心身・睡眠への影響 神山 潤(東京ベイ・浦安市川医療センター)

デジタルメディアの視覚への影響 佐藤美保(浜松医科大学眼科)

デジタルメディアと近視 大野京子(東京医科歯科大学眼科学教室)

【教育セミナー】小児眼科診療カンファレンス～難症例を解く！

【視能訓練士セミナー】子どもの検査を極めよう！

【第 34 回日本小児眼科学会講習会】小児眼科診療セミナー

【オンラインセミナー】専門医志向者向け 小児眼科の ABC

メディカルスタッフ向け 子ども病院見学ツアー(仮)

運営事務局 ●株式会社グレス

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-16-4 第二高山ビル 6 階

E-mail : japo47@gressco.jp / Tel : 03-6435-9885

第 55 回眼科臨床病理組織研究会
(第 92 回九州眼科学会 内)

日 時 ●2022 年 5 月 27 日(金)～29 日(日)いずれか

会 場 ●沖縄県市町村自治会館

〒 900-0029 沖縄県那覇市旭町 116-37

演題募集 ●病理組織の関連した症例報告などの一般演題を広く募集します。

演題名, 抄録本文の形式や文字数は九州眼科学会の規定と同様。演題登録は、『第 92 回九州眼科学会』ホームページ「演題登録」よりお願いいたします。

演題締切日: 九州眼科学会の演題募集の締め切り日

演題採用決定後, 発表症例の標本(H-E 染色)を事務局にお送りいただきます。

詳細につきましては, 日本眼病理研究会事務局にお問い合わせ下さい。

※ご参加の方は, 第 92 回九州眼科学会への参加登録をお願いいたします。

連 絡 先 ●〒 812-8582 福岡県福岡市東区馬出 3-1-1

九州大学眼科内 日本眼病理研究会事務局

担当: 吉川・沖崎(yoshikawa.hiroshi.152@m.kyushu-u.ac.jp)

Tel : 092-642-5648 / Fax : 092-642-5663